

令和7年度 徳島大学全学FD推進プログラム「授業設計ワークショップ」実施要項

1. 目的

各大学における教育の質向上への課題が高まる中、実質的なFDの取り組みを進めるための全学FD推進プログラムとして、本ワークショップを毎年実施しています。このワークショップでは、教育の質向上及び問題解決のための相互交流と日常的な教育改善を重視しています。また、授業について教員同士が学び合う場を提供する事で、教育の質向上のためのコミュニティ形成につながることを目的としています。

2. 目標

1. FD活動の理念、活動計画を理解することができる
2. 授業を計画し、実施し、評価する方法を体得することができる
3. 授業研究の仕方を理解し、実践することができる
4. FD参加者同士の仲間づくりができる

3. 概要

このワークショップでは、主に授業設計と教育技術に関する理論と実践を学んでいきます。主な活動内容は、シラバスと授業計画の作成、模擬授業等です。体験を通して、授業の目的、到達目標の設定、授業実施の留意点、評価方法等について理解し、具体的な授業計画を立て、模擬授業を実施します。これらの活動を通してご自身の授業について考え、振り返ることで、実践的な教育力の向上を目指します。(ワークショップまでに講義ビデオによる事前学習を行い、シラバスと授業計画書を事前に作成します。)

4. 実施日

令和7年8月21日(木)・22日(金)

5. 実施場所

常三島キャンパス フューチャーセンター、教養教育4号館

6. プログラム

別紙のとおり

7. 対象者

(1) 徳島大学

- 教育力開発コースの対象者
- 学部等から推薦を受けた者(助教及び教授等)及び希望者
- 令和6年度「授業設計ワークショップ」欠席者
※やむを得ない理由により受講できない教員については、所属の学部長・部局長名で理由書を提出し、次年度以降に受講してください。

(2) 四国地区大学教職員能力開発ネットワーク(SPOD)加盟校

- SPOD加盟校の大学・短期大学・高等専門学校の新任教員(若干名)

教育力開発コース^{注1}は、助教から講師、准教授昇任後1年以内、または講師、准教授として新規採用後1年以内の教員(ただし、所属が病院、及びプロジェクト採用などの場合は除く。)を対象に実施している、徳島大学の新規採用・昇任者を対象としたFDプログラムであり、対象者は必ず受講することとされています。

【研修の代替について】

SPODが開講する新任教員研修プログラムを受講した場合のみ本ワークショップ受講の代替とします。

8. 参加費

無料

9. 主催

徳島大学 FD 委員会・四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（SPOD）

注1 教育力開発コース

（主旨・概要）

教育力開発コースは、授業設計、授業の実施・改善、教育活動を振り返り、自身の目標を明確にし、改善につなげるといった一連のプロセスを支援するものです。徳島大学においてはこれらの教育活動を重視しており、学外より講師または准教授採用後1年以内の教員、及び、学内で助教から講師または准教授昇任後1年以内の教員を対象に実施しています。

（内容）

4つのプログラム「1.授業設計ワークショップ」、「2.授業実践の振り返り」、「3.授業参観・授業研究会」、「4.ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ」で構成されています。

このうち、「1.授業設計ワークショップ」を受講後、「2.授業実践の振り返り」、または「3.授業参観・授業研究会」のいずれかのプログラムを選択し必ず受講する。これらのプログラムにおいて作成または実施する、「シラバス」、「授業計画」、「学生アンケートの結果」、「振り返りシート」、「授業映像」、「授業検討会での議論」等を踏まえ、授業における計画、実施、評価、改善のプロセスが実践できていることを、所属学部等のFD委員長が確認し、FD委員会の承認を経て、教育力開発コースを修了することができます。さらに、これらのプログラムを受講後3年以内に、「4.ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ」を受講することが望ましいとしています。

◆新規採用・昇任から教育力開発コース終了までの流れ



※「教育力開発コース」の各プログラムについては、以下のURLを参照してください。
<https://www.tokushima-u.ac.jp/highedu/reform/fd/docs/20553.html>